



「園庭で探索遊び、楽しいな♪」

日中はとても暖かく穏やかで過ごしやすい日が続き、毎日のように園庭遊びを楽しんでいる、りす組の子どもたち。開放的な広々とした園庭に、初めは慣れずにいましたが、今ではすっかり慣れて遊んでいます。芝生や砂地の感触を楽しみながらハイハイや歩行で、自分の行きたいところに行き、一人一人が探索遊びを十分に楽しんでいます。そんな中で、園庭では他の年齢の子どもたちとたくさん触れ合っています。お兄ちゃん、お姉ちゃんたちの遊んでいる姿がとっても気になるようで、じっと見つめる子、真似して同じことをしようとする子、一緒に遊びたいようで側に寄ってニコッと笑いかける子、色々な姿があります。普段、中々触れ合うことのできない、以上児との交流が自然にできて、子どもたちにとっても良い刺激になっていますよ。

鉄棒



年長児が鉄棒で遊んでいることに刺激を受けた S 君。「僕も出来るよ!」と言わんばかりの顔をして、鉄棒につかまろうと両手を上げてアピール。保育者が抱っこしてつかまらせると、ぎゅっと鉄棒を握りしめ、10秒ほどぶら下がっていましたよ!!

せんせーい
すごいでしょ!!

砂遊び



年中児が倉庫から、砂遊び用のカップやお皿などを出して並べていました。そこへ近づく M ちゃん。「私も一緒に遊びたいよ」と言うような顔で、お姉ちゃんの顔をのぞきこんでニコッと笑い、それに応えるようにお姉ちゃんが「一緒に遊んでもいいよ」と誘ってくれました。

今では倉庫が開いていると、自分たちでシャベルやコップなど出して遊んでいます。お気に入りを持ちやすいお玉のようです。



両手に持って
トントン♪

お散歩

でんぐり山付近を歩いて探索していた i ちゃん。尻もちをついて転んでしまいました。すると近くにいた、年少組の i ちゃんが「大丈夫?」と両手を握って立ちあがらせてくれました。そのまま手を繋いでお散歩。嬉しそうなお散歩でした。

お姉ちゃんと
手をつないで
お散歩♪

落ち葉で遊んでいるとお姉ちゃんが、両手にたくさん落ち葉を抱えてパラパラ〜と降らせてくれました。みんな「なんだ?」と見上げて落ちていく落ち葉を眺めていました。お姉ちゃんがいなくなった後、真似するように落ち葉を両手にギュッと持つと、パラパラ〜と降らせて遊んでいました。

はっば
パラパラ〜

落ち葉

虫探し

年長児、2歳児のお兄ちゃんが虫探しをしていました。大きな声で盛り上がっている声に反応した、i ちゃん。お兄ちゃんたちが「くもおー」と指さす先を見て、i ちゃんも虫を発見! 何のためらいもなく虫を指先でつまみ上げ、お兄ちゃんたちに「すごい! この子触れるん?」と言われ、褒められたことが嬉しかった i ちゃんは、そのあとも虫を目で追ってつまもうとしていました。



11月入園の新しいおともだち

